

平成二十八年年度 文責 上村公之

玉東中学校便り

【その時、どう動く】

第十号 平成二十八年十二月九日

新生徒会三役決定！ 新たな生徒会活動の創造

十一月三十日、平成二十九年の玉東中学校の生徒会をリードしてくれる生徒会三役の選挙を行いました。「和そして、前進」をスローガンとして掲げ、自主性を高めていくことを目標に数々の取組をしてきた前生徒会三役の後を引き継ぎ、新たな伝統を築いていきたいという強い思いで、五名の三役の枠に二年生十七名、一年生二名が立候補しました。立候補者と責任者総勢三十八名が演壇に立ち、選挙公約や立候補者の魅力などについて、

責任を持って投票しました



自分の考えや思いを堂々と発表しました。発表後は、各候補ごとに全校生徒からの質問コーナーが設けられました。難しく厳しい質問にも一生懸命に考えて答える姿に、立候補者一人一人の意識の高さと意欲を感じました。これらの経験は、今後の学校生活で必ずプラスになると思います。また当日は、町の総務課から記帳台と投票箱をお借りし、選挙管理委員の指示で、本物の選挙と同じ要領で投票を行いました。全校生徒が自分達の手で、責任を持って選んだ新しいリーダーは次の通りです。これからの玉東中を更に発展させてくれることを期待しています。

会長 清田 翔鷹 副会長 上田 尊・古戔 蘭奈
書記 塩井 典志郎・松村 愛祐美

校内駅伝大会を開催

十二月八日、晴天で暖かい小春日和の中学校内駅伝大会をオレンジタウン周回コース（一週1200m）で開催しました。一昨年度までは、個人の力を競い合うマラソン大会を行っていましたが、昨年度から『クラスの仲間と協力して走ることで、クラスの絆をより一層深めること』を目的とした駅伝大会に変更しました。ルールは、一チーム七人編成で、一・二年生は各クラス三チーム、三年生は各クラス四チームの総数二十チームで一斉にスタートし、クラスの平均ゴールタイムで順位を付けるクラスマッチ形式です。

開会式では全校生徒に「クラス中には、長距離走が得意な人、苦手な人がいるでしょう。得意な人は苦手な人が少しでも楽になるように、苦手な人はクラスのために少しでもタイムが縮まるように、自分の力を精一杯発揮してください」と励ましの言葉を贈りました。

生徒はクラスのために自分の限界に挑戦し、精一杯走り抜きました。その姿は本当に『カッコ良かった』です。そして、何よりうれしかったことは、クラスが一丸となつて仲間を一生懸命に応援していたことです。タスキを無事につなぎ終えた生徒の顔には充実感が溢れていました。

結果は、受験勉強で体力が落ちた三年生に、朝のマラソンや部活動を現役で頑張っている二年生が勝利しました。しかし、そこは三年生の意地で、一年生には負けませんでした。応援いただいた保護者の皆様に感謝します。



優勝した2年2組のアンカー



中継地点でのタスキリレー



各クラスのエース 華の1区